



孤立発見プロジェクト 始動

～社協内の部門を超えて社会的孤立に立ち向かう～

地域とともに

大阪市都島区社会福祉協議会
地域支援担当係長 川原佳代

都島区の概要

人口	107,710人 (大阪市HP・令和4年7月1日現在)
世帯数	57,923世帯 (大阪市HP・令和4年7月1日現在)
地域数	9地域 (小学校下数)
1世帯あたりの人員	1.92人 (推計人口・令和2年7月1日現在)
持ち家率	48.3% (H27 国勢調査)
高齢化率	24.9% (推計人口・令和2年7月1日現在)



2013.04.13

区社協の各事業

地域福祉活動支援事業

地域における要援護者の
見守りネットワーク強化事業
(見守り相談室)

地域包括支援センター

生活支援体制整備事業
(生活支援コーディネーター)

生活困窮者自立相談窓口

介護予防事業

生活福祉資金貸付事業

日常生活自立支援事業
(あんしんさぽーと)

老人福祉センター

区独自事業(地域福祉コーディネーターの配置)

区内の9地域の福祉会館等に専任の相談員「地域福祉コーディネーター(子育て連絡員)」を配置し住民の皆さんからの生活や介護、子育てなどの相談に応じています。

※簡略化しているため、事業名・部門名は混在しています。

地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業について

平成27年4月～

委託事業／大阪市内の各区社協が「見守り相談室」を設置

■「見守り相談室」の3つの機能

機能①

地域の見守り
活動への支援

- 地域提供名簿を活用した地域での見守り活動の推進
- 同意書確認への未回答者にはワーカーが各戸訪問。必要に応じて専門的支援へ
- 地域の見守り体制の構築とニーズ把握ができる仕組みづくり

機能②

孤立世帯等へ
の専門的支援

- 制度の狭間の事例、サービスにつながない事例、ごみ屋敷、ひきこもり等複合的な課題を抱える世帯等への見守りや解決に向け、見守り相談室のCSWによる専門的な支援を展開

機能③

認知症高齢者等の
行方不明時の
早期発見

- 行方不明になる恐れのある認知症高齢者等の事前登録、地域や企業・団体等の協力者の登録
- 行方不明となった時に本人の氏名や身体的特徴等の情報を協力者にメール配信し、早期発見・早期保護につなげる
- 地域での徘徊模擬訓練や勉強会等を実施

地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業について

■ 近年の事業実績の推移（市内24区合計）

実績内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
【機能1】要援護者名簿への登録者数	82,798	81,459	81,641
【機能2】相談延べ件数	48,920	62,561	61,297
アウトリーチによる支援件数	4,393	3,205	5,678
ライフライン事業者からの 通報対応数	33	34	39
【機能3】事前登録者数	3,025	3,618	4,122
協力者登録数	5,268	5,528	5,552

身近な福祉の相談窓口

地域福祉コーディネーター

淀川地域

淀川福祉会館

大東地域

大東福祉会館

高倉地域

みゆき
コミュニティホール

内代地域

内代福祉会館

東都島地域

東都島福祉会館

友渕地域

友渕福祉会館

西都島地域

西都島福祉会館
新館2階

中野地域

中野福祉会館

桜宮地域

桜宮福祉会館

都島区では、9地域の福祉会館等に専任の相談員「地域福祉コーディネーター（子育て連絡員）」を配置し住民の皆さんからの生活や介護、子育てなどの相談に応じています。

安否確認や見守り活動をおこなう他、他機関との連携をはかっています。不安なく住み慣れた町でいきいきと暮らせるように活動しています。



大阪市都島区社会福祉協議会

実践報告の内容

1 孤立発見プロジェクト実施のきっかけ

2 具体的な取り組み

①気づきを育む研修会

『みんなで考えよう“気づきのポイント”どこをみる？』

- ・地域福祉コーディネーター編
- ・中野見守り事業 編

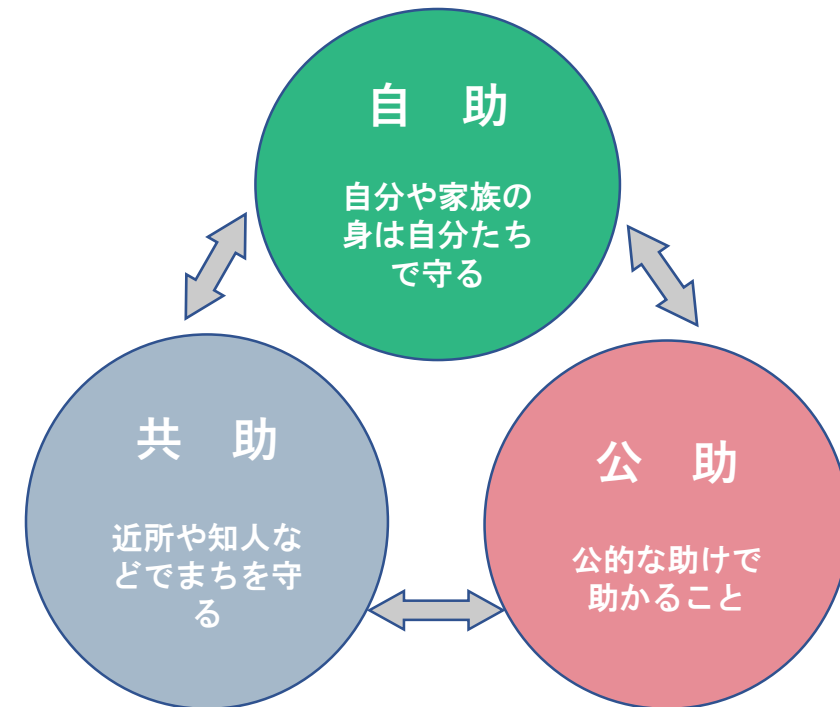
②マンション×区社協 ローラー作戦(全戸訪問)を実施

③つながり いろいろ交流会

④地域福祉コーディネーターによる小学校下毎に 広報紙『おうち日和』の発行&広報紙で事例を紹介

3 考察

プロジェクトの振り返りと今後の展開



1 孤立発見プロジェクト実施のきっかけ

孤立発見プロジェクト～プロジェクト会議を軸にした早期発見のしくみ～

- ・マンション内の見守り組織の立ちあげ支援
- ・ローラー作戦 大型マンション188戸訪問
(令和4年3/8,9)
- ・人生百年講座 始動
(令和5年1月)

マンションの
見守り

孤立発見プロジェクト
プロジェクト
会議

資源の開発

資源開拓

令和4年11月～モデル実施
コンビニとGoogleフォームを使った相談

- ・郵便局/UR/市営住宅/不動産関係/ヤクルト
宗教団体などへアプローチ
- ・コンビニなどとの情報共有会議などを検討

気づきの
研修会

実施日：令和3年1月27日8月26日、9月7日
令和4年6月21日

プロジェクトメンバー

生活困窮者自立支援事業、地域包括支援センター、生活
福祉資金事業、見守り相談室、あんしんさぽーと事業、
地域福祉コーディネート事業、老人福祉センター、
地域支援担当など

広報誌で
事例を紹介

見守り
座談会

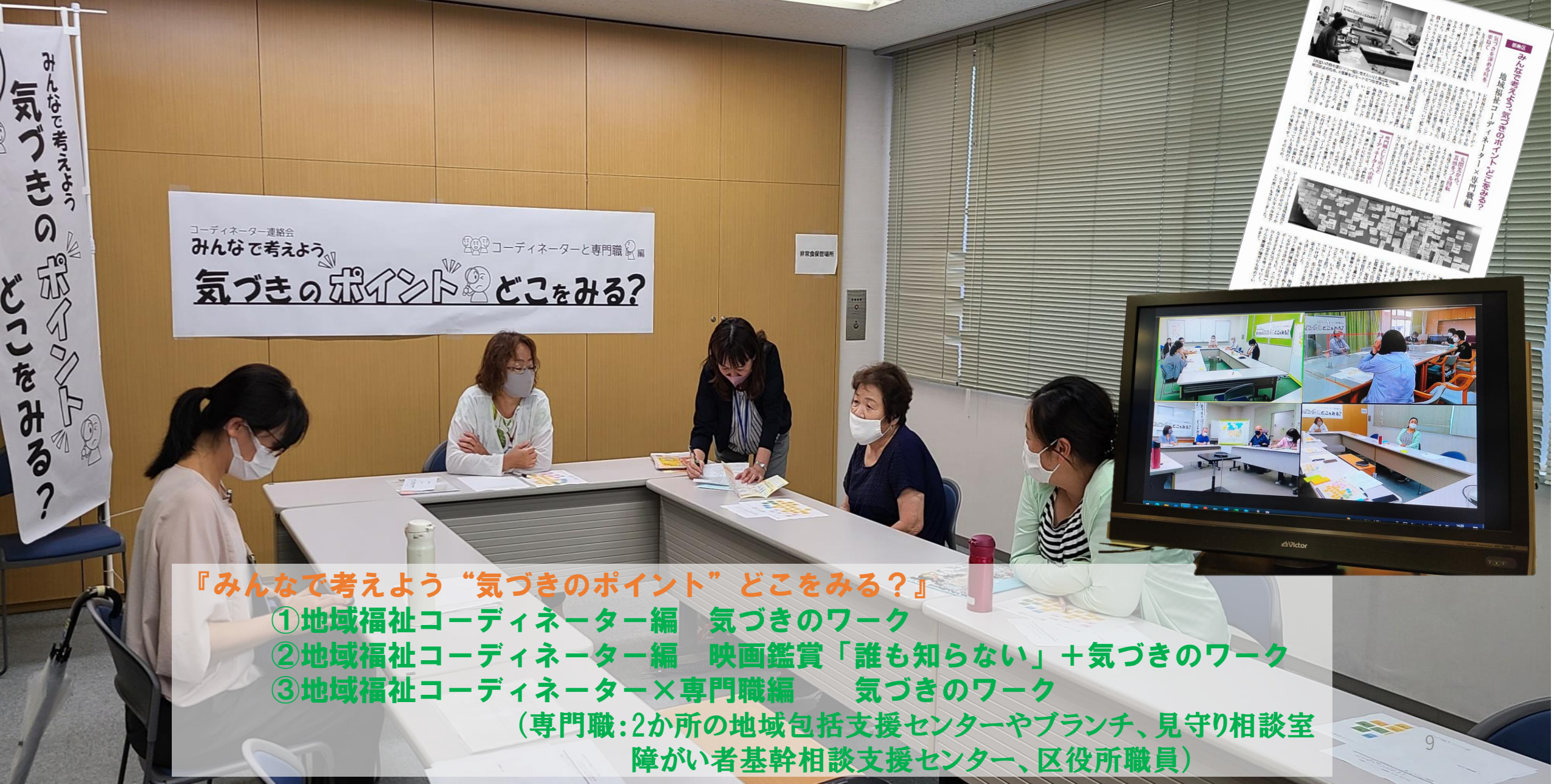
お困りごとのある方を発見する地域力の底上げ



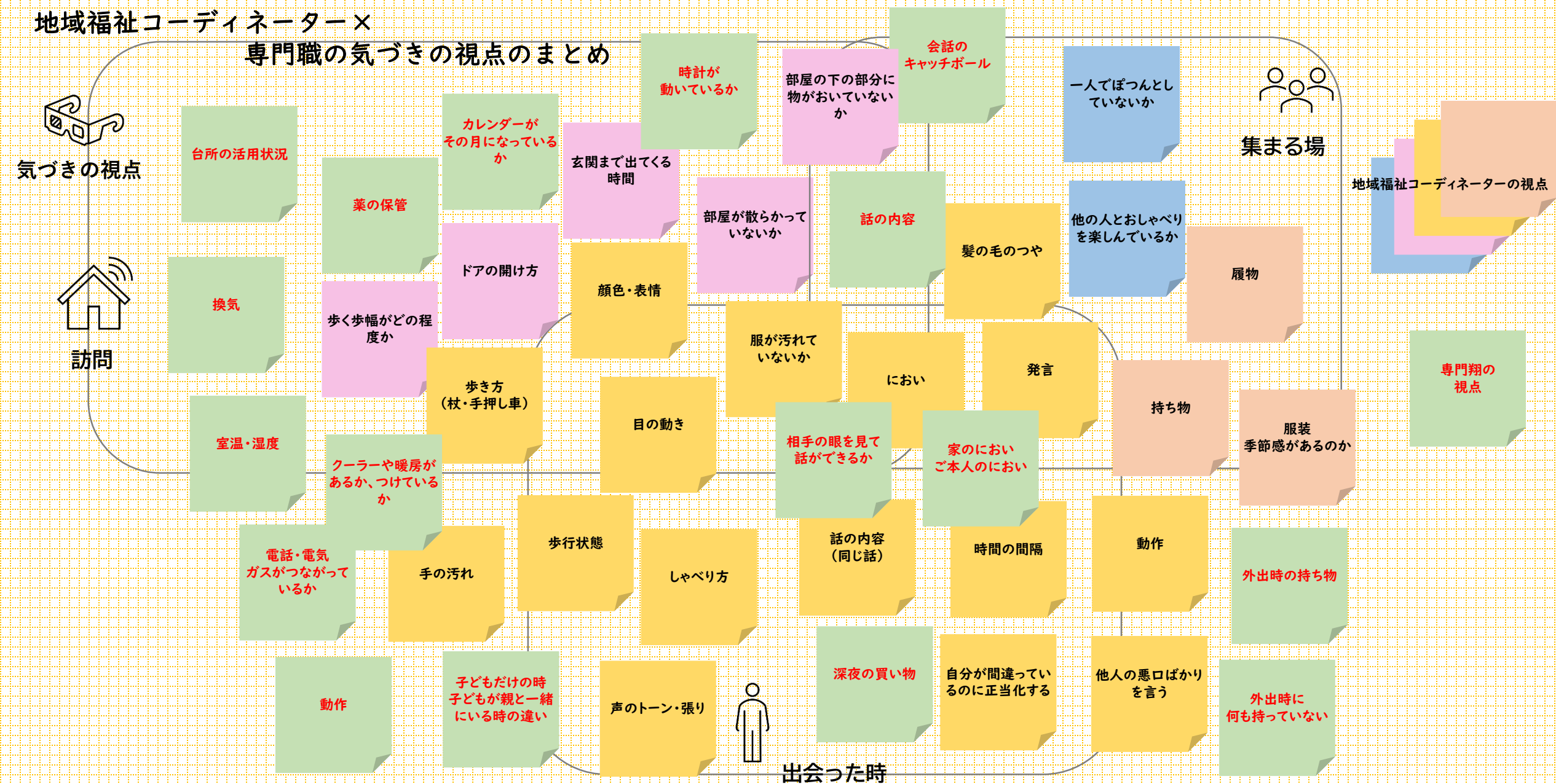
‘気づき’の研修会から実践へ
令和3年度 気づきの研修会
○地域福祉コーディネーター×専門機関 研修会を3回実施
1回目(R3.7/9)気づきの視点どこをみる？」
地域福祉コーディネーターを住民の変化の気づきを可視化し共有
2回目(R3.7/30)地域福祉コーディネーター 児童虐待の映画を鑑賞
地域では見えにくい子ども世帯のSOSについて検討
3回目(R3.8/13)地域福祉コーディネーター×専門職
地域と専門職の強みや違い‘気づきの視点’違いを学ぶ
○中野見守り連絡会にて見守りネットワークメンバーへの研修会(R3.10/17)



2 具体的な取り組み ①気づきを育む研修会 地域福祉コーディネーター編(区全体)



2 具体的な取り組み ①気づきを育む研修会



2 具体的な取り組み ①気づきを育む研修会 中野見守り事業 編(小地域)

中野地域

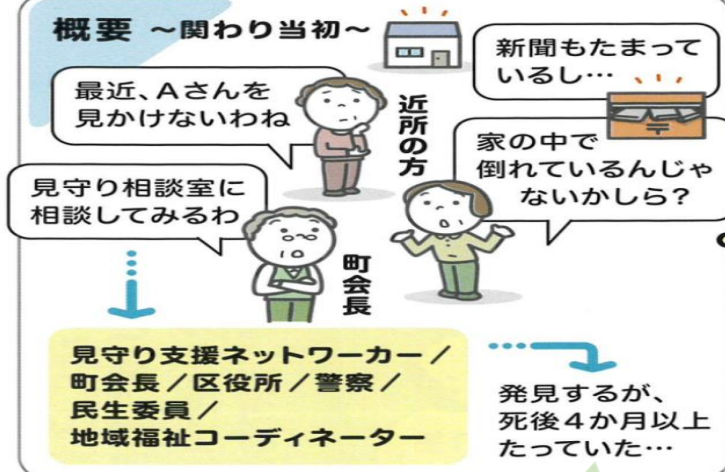
Nakano Area

「孤立死をなくそう」見守り座談会から ～新たな見守り組織の立ち上げへ～

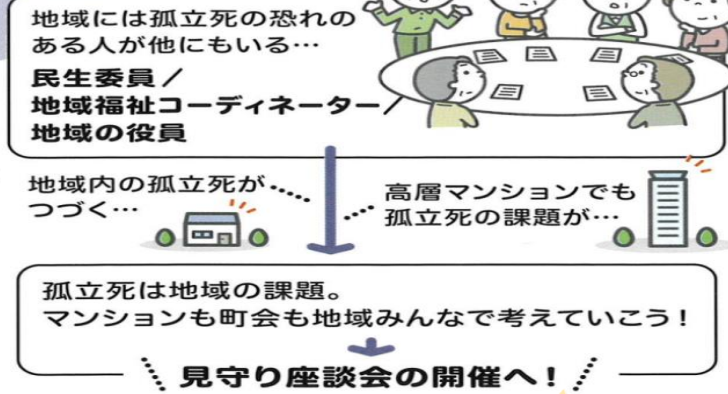
(立ち上げの
きっかけ)

Aさん(50代後半の独居男性)は高校を卒業後、就労せず家族と暮らしていた。その後、家族も亡くなり一人暮らしに。「最近Aさんを見かけない、新聞もたまっており、回覧板も止まっている」と町会長から見守り相談室へ相談が…。

概要 ～関わり当初～



展開 ～支援プロセス～



支援の結果



「中野見守り事業」が立ち上がったことで…



気づきのポイント
のチラシを作成



気づきを育む研修会 中野見守り事業 編

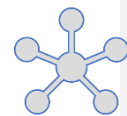
2 具体的な取り組み ②マンション×社協 ローラー作戦(全戸訪問)を実施



全188世帯に個別訪問



令和4年3月8日・9日



マンション住民と社協職員がペアで**全戸訪問**



マンションの防災福祉委員会メンバー×社協

社協職員

(見守り相談室・地域包括支援センター・地域福祉活動支援事業
生活困窮者自立支援事業・生活支援体制整備事業)

2 具体的な取り組み ②マンション×社協 ローラー作戦(全戸訪問)を実施

事前にマンション住民の方との作戦会議

MISSION①(社協)

啓発チラシを作成し当日住民の方へ配布



2 具体的な取り組み ②マンション×社協 ローラー作戦(全戸訪問)を実施

MISSION②(マンション住民) 訪問した際の聞き取りアンケートを作成

訪問できなかった方へのご質問およびご回答書

(各項目の番号に○を、□のどれかに☑、その他は()内にもご記入ください)

これからのコープ21の見守り活動およびコミュニティ(つながり)づくりのために役立てられるものと考えております。ご協力をよろしくお願いいたします。

1. コープ21でのインターホンでの元氣確認や（現在休止中の）「ふれあい喫茶」「百歳体操」の活動を知っていますか
 1 知っている（□元氣確認、□ふれあい喫茶、□百歳体操） 2 知らない
2. コープ21で、どのような活動があれば良いと思いますか（例えば：介護保険の講座、健康に関する話などの開催）
 （ ）

あなたご自身およびご家族のことをお伺いします

1. 不安に思うことはどのようなことがらですか
1 体のこと、2 災害時のこと、3 その他 ()
4 特にありません
2. 不安になったとき、相談できる人はおられますか
1 います (人ぐらい) 2 ほとんどいません
3. 相談できる人はどのような関係者が多いですか
1 家族・親戚、2 友人・知人、3 仕事仲間、4 その他 ()
4. 区役所、区社協などに相談に行ったことはありますか
1 よく行く、2 たまに行く、3 行ったことはありません
5. 他に相談できる場所があればいいと思いますか
1 コープ21内に相談室設置、2 電話で相談できる所、
3 その他 ()

委員会に対するご希望、ご意見など、また他のどんなことでも結構ですので、お寄せいただければ大変ありがたく存じます。

＜ご記入欄＞

* 3月20日頃までに管理事務所前の投稿箱へお入れください。

もしよろしければ、お名前をご記入くださいませ。

_____ 号室 (お名前) _____

(ご協力ありがとうございました。)

訪問・聞き取りメモ

室番号						
1. コープ21での活動を 知っていますか	1 元気確認					
	2 ふれあい喫茶					
	3 百歳体操					
	4 知らない					
2. コープ21で、どのよ うな活動があれば良い と思いますか	1 介護保険の講座					
	2 健康に関する話					
	3 ()					
あなたご自身およびご家族のこと						
1. 不安に思うことはど のようなことがらですか	1 体のこと					
	2 災害時のこと					
	3 その他()					
	4 特になし					
2. 不安になったとき、 相談できる人はおられ ますか	1 いる()人					
	2 ほとんどいない					
3. 相談できる人はどの ような関係者が多い ですか	1 家族・親戚					
	2 友人・知人					
	3 仕事仲間					
	4 その他()					
4 区役所、区社協など に相談に行ったことは ありますか	1 よく行く					
	2 たまに行く					
	3 行ったことはない					
5 他に相談できるところ があればいいと思いま すか	1 コープ21内に相 談室設置					
	2 電話で相談でき る所					
	3 その他()					
備 考						

2 具体的な取り組み ②マンション×社協 ローラー作戦(全戸訪問)を実施



訪問したアンケート結果から

アンケートや

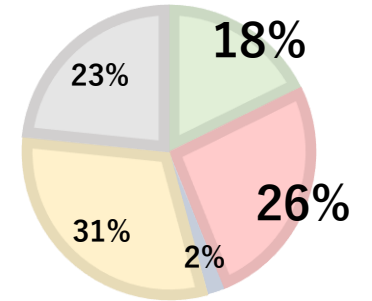
- ①マンションでの人生百年講座
令和5年1月から開始
- ②相談役の設置を検討

全188戸



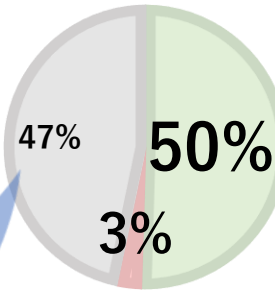
日々の生活で不安に感じる
ことはありますか？

■体のこと ■災害時のこと ■その他
■特になし ■未回答



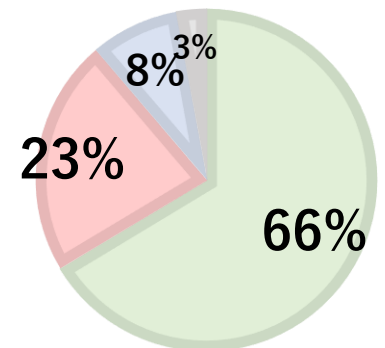
相談できる人は
おられますか？

■います ■ほとんどいません ■未回答



相談できる方はどんな方ですか？

■家族・親戚 ■友人・知人 ■仕事仲間 ■その他



2 具体的な取り組み ③つながり いろいろ交流会

令和4年

12 / 2

49団体70名が参加

孤立発見プロジェクト
つながり いろいろ 交流会

マンションのローラー作戦（マンションの全戸訪問）や見守り活動の
グループ、コンシェルジュによる献辞や見守りなど、思い思いに
実施する活動紹介を聞きながら、語り合い交流しませんか？

コロナ禍以降、地域の中では人々のつながりが希薄になり
孤立する方が増えています。
気づきの輪がひろがり、サポートする人々が互いにつな
がることで、気にかかり、支え合いが生まれ、暮らしやす
くなる方が増えていきます。

日 時 2022年 12月2日（金）
午後2時～4時30分

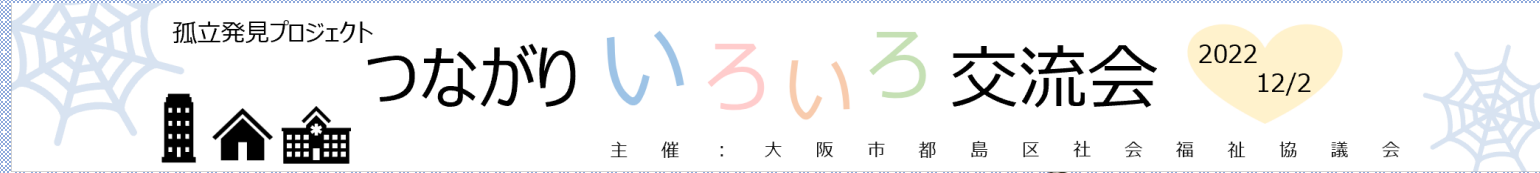
会 場 都島区民センター 大ホール
大阪市都島区中野町2-16-25

対 象 都島区内で事業や活動を行い、社会貢献・地域活動に
関心のある企業・団体、グループなど

定 員 60名程度（※1組織2名まで参加可能です）

お申込・お問い合わせ
都島区社会福祉協議会（ふれあいセンター都島）
担当：川藤
TEL: 06-6929-9500 FAX: 06-6929-9504

2 具体的な取り組み ③つながり いろいろ交流会



第1部 熱い取り組みのご紹介



プログラム

13時30分
14時～

受付スタート

第1部 熱い取り組みのご紹介

第2部 ‘うちの自慢’ 交流会

参加団体15秒PR

16時00分 第3部 名刺交換タイム



第2部 ‘うちの自慢’ 交流会 参加団体15秒PR



2 具体的な取り組み ③つながり いろいろ交流会

第3部 名刺交換タイム



警察・消防

JR 駅長

規格外野菜の八百屋



障がい者基幹相談支援センター
×住宅管理センター



弁護士×コンビニ

社会福祉法人



フランチャイズ×老人会



地域×地域×地域



アロマの講師



大学×郵便局

居住支援法人×住宅管理センター

‘おうち日和’の発行 つながり続けるために

～ステイホームがほっこりとした気持ちで過ごせますように～



おうち

大東地域版

お出かけや人と会うことを自粛されている方のために
都島区社会福祉協議会が地域の情報、
役立つ情報をお届けします。

お出かけや人と会うことを自粛
都島区社会福祉協議会
役立つ情報をお届け

地域の宝箱

中野地域に住む木本恵子さん(84歳)、子どもの頃からお茶やお花、日本舞踊や絵画など多彩な趣味を持たれ活動されてきました。
物が無い時代は自分で考えてつくる。その考えの元、コロナ禍でも、絵を描いた布でマスクをつつたり、虫食いのあるアンサンブルに花のモチーフをつけたりと有意義な時間を過ごされています。

「影絵をとおして日本文化を伝えたい」
なかでも、OHPの機械を使った日本昔話の影絵は、ご自身で絵を描かれ、切り貼りしながら1枚1枚フィルムをつくり、ユーモア溢れる‘こぶしいさん’が登場します。
また、ご本人の哀愁たよう朗読は、どことなく、なつかしさを感ずります。

はるいくんから
みなさんへのメッセージ

今コロナがでなければなるのにせいかんがからって、
まいますが、日本人みんな協力して、コロナに
月勝って、また楽しいふつうの毎日をやり取りしましょ。

おうち日和

中野地域版 第4号

世代を超えて文化をつなぐ

中野地域に住む木本恵子さん(84歳)、子どもの頃からお茶やお花、日本舞踊や絵画など多彩な趣味を持たれ活動されてきました。
物が無い時代は自分で考えてつくる。その考えの元、コロナ禍でも、絵を描いた布でマスクをつつたり、虫食いのあるアンサンブルに花のモチーフをつけたりと有意義な時間を過ごされています。

「影絵をとおして日本文化を伝えたい」
なかでも、OHPの機械を使った日本昔話の影絵は、ご自身で絵を描かれ、切り貼りしながら1枚1枚フィルムをつくり、ユーモア溢れる‘こぶしいさん’が登場します。
また、ご本人の哀愁たよう朗読は、どことなく、なつかしさを感ずります。

はるいくんから
みなさんへのメッセージ

今コロナがでなければなるのにせいかんがからって、
まいますが、日本人みんな協力して、コロナに
月勝って、また楽しいふつうの毎日をやり取りしましょ。

お出かけや人と会うことを自粛
都島区社会福祉協議会
役立つ情報をお届け

地域の宝箱

中野地域に住む木本恵子さん(84歳)、子どもの頃からお茶やお花、日本舞踊や絵画など多彩な趣味を持たれ活動されてきました。
物が無い時代は自分で考えてつくる。その考えの元、コロナ禍でも、絵を描いた布でマスクをつつたり、虫食いのあるアンサンブルに花のモチーフをつけたりと有意義な時間を過ごされています。

「影絵をとおして日本文化を伝えたい」
なかでも、OHPの機械を使った日本昔話の影絵は、ご自身で絵を描かれ、切り貼りしながら1枚1枚フィルムをつくり、ユーモア溢れる‘こぶしいさん’が登場します。
また、ご本人の哀愁たよう朗読は、どことなく、なつかしさを感ずります。

はるいくんから
みなさんへのメッセージ

今コロナがでなければなるのにせいかんがからって、
まいますが、日本人みんな協力して、コロナに
月勝って、また楽しいふつうの毎日をやり取りしましょ。

大阪市都島区社会福祉協議会

コロナ禍になってからよく聞くようになった言葉「フレイル」正しい意味をご存知ですか？
一言でいえば「**加齢により心身が老い衰えた状態**」のことです。フレイルの方は要介護状態になりやすいと言われています。また元気な方の2～7倍認知症になりやすいとも言われています。
フレイルに早く気づき、正しく介入(治療や予防)することで、改善する可能性があります。
外に出ることだけが運動ではなく、家の中で拭き掃除をしたり、階段の昇り降りをするだけでも運動になります。コロナ禍で友人と会うことが難しいですが、電話等で定期的にお話をして
“つながり”を切らないことも予防になるので、
まずはご友人に最近の近況の
電話をすることからはじめてみませんか？

身近な相談窓口

地域福祉コーディネーター

(兼 地域子育て連絡員)

子どもから高齢者まで、何かささいなことでも
結構です。お気軽にご相談ください。

都島区では、9地域の福祉会館などに専任の相談員を配置し、住民のみなさんの生活や介護のお困りごとに応じています。安否確認や見守り活動を通じて、誰もが安心して
住み慣れたまちでいきいきと暮らせるように活動しています。

中野地域
地域福祉コーディネーター
はまき ゆみこ 濱崎 由美子

中野福祉会館 住所 中野町3-4-24
TEL 06-6354-2699 080-5789-6528
受付時間 13:00～16:00(土日祝休み)

社会福祉法人 大阪市都島区社会福祉協議会

〒534-0021 大阪市都島区都島本通3-12-31ふれあいセンター都島

TEL 06-6929-9500
FAX 06-6929-9504

ホームページ

Facebook

社会福祉法人 大阪市都島区社会福祉協議会

〒534-0021 大阪市都島区都島本通3-12-31ふれあいセンター都島

TEL 06-6929-9500
FAX 06-6929-9504

ホームページ

Facebook

2 具体的な取り組み ④地域福祉コーディネーターによる小学校毎に広報誌『おうち日和』の発行

広報誌で事例を紹介・・・

みやこじま

社協は地域の応援

やさしい気持ちで
ありがとう

幸せ応援パトロール

**フードパントリー
の食料支援として**

「食料」生活困窮者に対する
援助の一つの形でありお役に立ちました。

「食料」生活困窮者に対する援助の一つの形でありお役に立ちました。

コミュニティセンター

フードドライブ

地域で国った！ バセロ！ を一緒に考えます！

事例1 80代の父親と 引きこもりの息子さんの困りごと

父親は、長年引きこもりの息子の世話をしていたが、最近物忘れがはじまり、息子の金銭管理や身の回りの世話が難しくなっていました。息子は通販でたくさんのお金を買い、金銭的にも余裕がなくなっていました。今回、父親が家の電気が止まったと隣人に相談したことで、心配した隣人から社会福祉協議会に相談があり、支援が始まりました。

事例2 祖父のお世話で学校に 行きづらくなっている女子中学生

これまで祖父が家事全般を行っていたが、持病の腰痛が悪化し家事ができなくなりました。孫の女子中学生が家事を担うことになり、学校に支援が出てきました。学校側が気づいたことをきっかけに、専門の窓口につながりました。

チニムで対応！ 継続した支援

生活自立 相談窓口

● 親子に寄り添いながら生活状況や思いを聴く。
● 電力会社に、電気が使えないように相談する。
● 父兄の通販の手続きをする。
● 息子の通販の履歴について、父兄との無料法律相談を依頼し同意する。
● 息子に持病があったので病院に同行する。

見守り
相談室

子育て 支援室 (区役所)

● 学校から家庭の状況を知れる。
● 孫に寄り添いながら、思いを丁寧に聴く。
● 祖父の通販同行や介護保険サービスを検討する。

孫の負担軽減
見守り
相談室

その後

法律家や医師のアドバイスを受けながら、息子は積極的な目標があり、身体の調子も整い、外出する意欲も出てきました。家族に支えが入ることにより、父親の生活の負担も減り介護保険等のサービスを活用しながら隣人の温かい見守りの中、地域での暮らしは続いています。

孫の負担が軽減され、少ずつ元の学生生活を取り戻していきまし。祖父は介護サービスを利用しながら安定した生活を送っています。

お家族に ご協力ください

お問合せ
都島区社会福祉協議会
☎ 06-6929-9500
FAX 06-6929-9504

ヤングケアラーについての調査結果（令和8年7月）

家族に介護、手伝い、精神的サポートが必要な人いると答えた7,384人のうち、回答者の約9割（91.1%）を占める14,133人。
ヤングケアラーと名乗る人。
大阪市内中学校128校の1~3年生5,912人を対象としたヤングケアラー実態調査報告書の調査結果は以下

お問合せ
ヤングケアラー相談窓口
都島区役所 保健福祉課 とも教育（子育て支援室）
☎ 06-6882-9118
メール miyaki@jima-kosodate@city.osaka.lg.jp
※「ヤングケアラー」とは「本人が介護を行う家族や家業の世話を日常的に担っている子どもたち」です。

おたのしみ
お支払
ありがとうございます



令和4年度

善意銀行 ~寄付で支える地域の仕組み~

赤い羽根共同募金の
ご協力をお願いします

善意銀行運営委員会(6月22日)にて審査を行い、令和4年度 地域福祉活動推進事業、福祉ボランティア活動応援資金、居場所づくりの場立ち上げ助成について、次のおとり出しを行いますので報告します。

地域福祉活動推進事業	24団体へ出払 [855,000円]	} 計1,085,000円
福祉ボランティア活動応援資金	5団体へ出払 [190,000円]	
居場所・づくりの場立ち上げ助成	1団体へ出払 [40,000円]	

善意銀行にいただいた預託を活用して…

コロナ禍でみんなが苦しい気持ちでいられると思う。フードバンクに來られる方が増えるのを喜んで、直接お渡しして欲しい!

リモートで聞きたいに必要な資料をそろえたり、入院中の子どもたちに手づかりのプレゼントを届けたい!

プロの指導者によることも合同講習会や発表会を通して、音楽を楽しんでほしい!



利用者への思い



「日本の伝統文化」のボランティアへの思い



「合同団体のボランティアへの思い

はねっとで検索できます。



発行 社会福祉法人 大阪市都港区社会福祉協議会
〒534-0021 大阪市都港区南船場3丁目2番13号(ふれあいセンター1階)

月 9:00 - 19:00 火 9:00 - 17:30 水曜日 日・祝日・年末年始

TEL 06-6929-9500
FAX 06-6929-9504

LINEはスマホで
さまざまな情報を
お届けします。



WEBサイト
社会についてごら
んにご覧ください



お電話
お気軽に
お申し込みし
ます



[illegible]

3 考察 プロジェクトの振り返りと今後の展開

週・人口10万人あたり新規陽性者数の推移(10月14日時点)

◆ 波ごとに感染規模は増している。第四波以降は変異株による影響もあり、拡大が急速度となり、拡大期間も長期化。
(拡大期間 第一波:約5週間 第二波:約8週間 第三波:約8週間(秋)、約3週間(年末年始)、第四波:約9週間、第五波:約10週間
収束期間 第一波:約6週間、第二波:約9週間 第三波:約3週間(秋)、約6週間(年末年始)、第四波:約8週間、第五波:20日時点で約7週間)



第一波(R2.1.29~6.13) 第二波(R2.6.14~10.9) 第三波(R2.10.10~R3.2.28) 第四波(R3.3.1~6.20) 第五波(R3.6.21~)

地域の事業が中止になり、自宅でひとりぼっちの方が増加

令和2年5月、
「おうち日和」
第1号発行

3日間、誰ともしゃべっていない

足腰が弱ってきた

令和3年1月
孤立発見プロジェクト

令和3年2月
第一弾スタンプラリー開始

コロナ禍で収入が減り、食べるものもない

令和3年9月
フードパントリー
スタート

上記図は大阪府資料より抜粋
都島区社協で緊急事態措置や第一派~第五派を追記

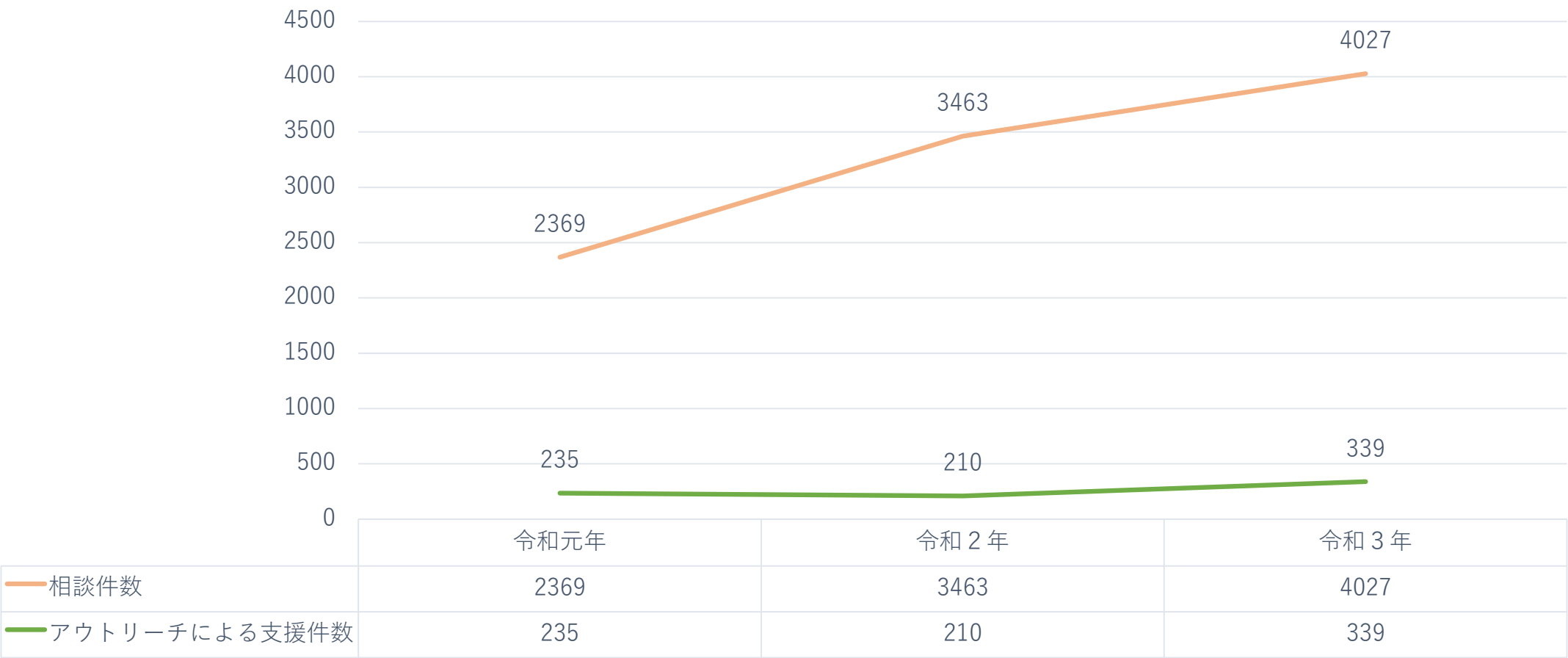
3 考察 プロジェクトの振り返りと今後の展開

①孤立発見プロジェクトによる振り返り

コロナ禍以降、さらに社会の変化が早まった。その時々で住民の声を受けとめ、住民とともに事業展開ができたのは、社協がもつ多様性・専門性という強みを活かせたからと言える。

また、社協の各部署が横断的に「社会的孤立」というテーマで、本プロジェクトに取り組んだことで、地域づくりや資源開発等の地域支援や個別支援を考えていく上で幅が広がった。

都島区見守り相談室
相談件数及びアウトリーチの推移



3 考察 プロジェクトの振り返りと今後の展開

②横断的に事業展開する効果

【職員より聞き取り・アンケート結果より抜粋】

- ・それぞれの事業が異なる視点をもっているため、事業の幅が広がった。
- ・他部署とのつながりがきっかけで、自分も新たな出会いやつながりができた。
- ・一人職種でも、孤独感を感じにくくなった。
- ・事業とは異なる職員の得意分野が見え、職員同士の距離が縮まった。
- ・どの事業においても、拾えるニーズはあるため、逃さないようにしたい。
- ・社協内のそれぞれの事業の内容や、職員の強みもわかり、ケース等の相談がしやすくなった。
- ・管理職自身が、横断的に明るく事業を展開する必要性がわかった。

3 考察 プロジェクトの振り返りと今後の展開

見守り活動のすそ野を広げるために

ファミリーマート3店舗とICTを活用した 相談の仕組みをモデル的に実施



ファミリーマート 都島本通三丁目店・都島北通店・都島中通店の
みなさまへのお願い

“ちょっと気になる”こんな方いませんか？

みなさまの暮らし・お仕事の中で、「これまでと様子が違う方」「ちょっと気になる方」はおられますか？

みなさまの“ちょっと気になる”という**気づき**を受け止める窓口があります。
ぜひお気軽にご相談ください！

暮らし・仕事の中で“ちょっと気になる”方の例

高齢者

- ・服が汚れている。季節感のない服装。
- ・会話が噛み合わない。
- ・支払いがうまくできない。
- ・においがする。
- ・同じ道を何度も行き来している。

など

子ども

- ・深夜に子どもだけで来店や外出している。
- ・服が汚れている。
- ・不自然なあざがある。

など



「どこに相談すればいいんだろう？」そんな時は・・・

都島区社会福祉協議会
都島区都島本通3-12-31
ふれあいセンター都島



☎06-6929-9500



都島区社会福祉協議会
マスコットキャラクター
みやこりん

気軽に相談いただけるように1分のできる簡単相談
フォームを作りました。右のQRコードをスマホなどで
読み込んでください。
ご相談をした方やその内容に関する秘密は守られます。



Thank You! 😊

ご清聴ありがとうございました。